令和７年度　第１回学校運営協議会

１　期　日　　令和７年６月 23 日(月)

２　会　場　　本校会議室

３　内　容

（１）開会

①校長挨拶
- 学校運営協議会を開催している学校を CS と称す。本校は CS３年目となる。また、今年度から県内特別支援学校すべてが CS 校となった。
- 地域と共にある学校づくりのために、まずはビジョンの共有が重要と考えている。
- 学校運営協議会の役割の一つとして、「教員人事に対しての意見」もあるが、現時点では難しいところもあり、この点については今後の課題となる。
- 委員長、副委員長の設置は互選によって決定することとなっているが立候補はなし。委員長、副委員長を学校として推薦し、承認を得た。

②委員長より
- 今年度で CS３年目となる。昨年は様々な学校行事に参加し、感動を得た。
- グランドデザインにある「本気の挑戦」を実行していきたい。
- 今年度、グランドデザイン・経営計画・自己査定を HP で公開しており、早い対応と感じた。また、昨年度の学校評価は大変よい結果であった。
- 地域を代表、保護者を代表するメンバーである我々・CS 委員で学校経営に尽力できればと考える。

③自己紹介
- 各自の「好きなもの」と合わせて自己紹介

④日程確認

（２）授業参観　部主事の案内により、グループに分かれて参観

（３）本年度の教育活動について
①グランドデザイン（教育全体計画）について（校長）
- 本校職員の意見も吸い上げて、学校全体で考えたものと捉えている
- 資料にもとづいて説明後、グランドデザインの承認を得た。

②令和７年度 CS×キャリア教育の取組について（係長）
③各部の取組説明（各部係）

（４）休憩

（５）協議　　テーマ「今年度の取組について」
①各部に分かれての話し合い（進行：部主事）

［グループ協議の様子］

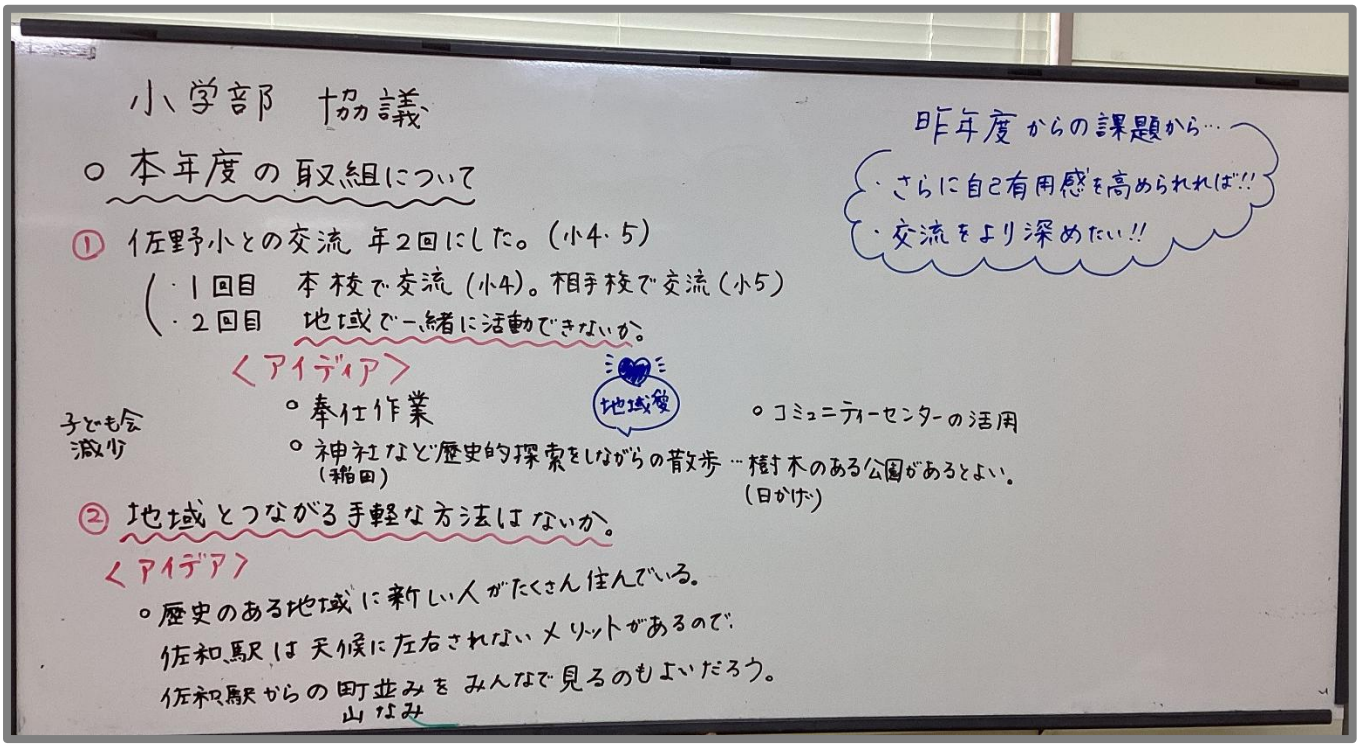
小学部

中学部

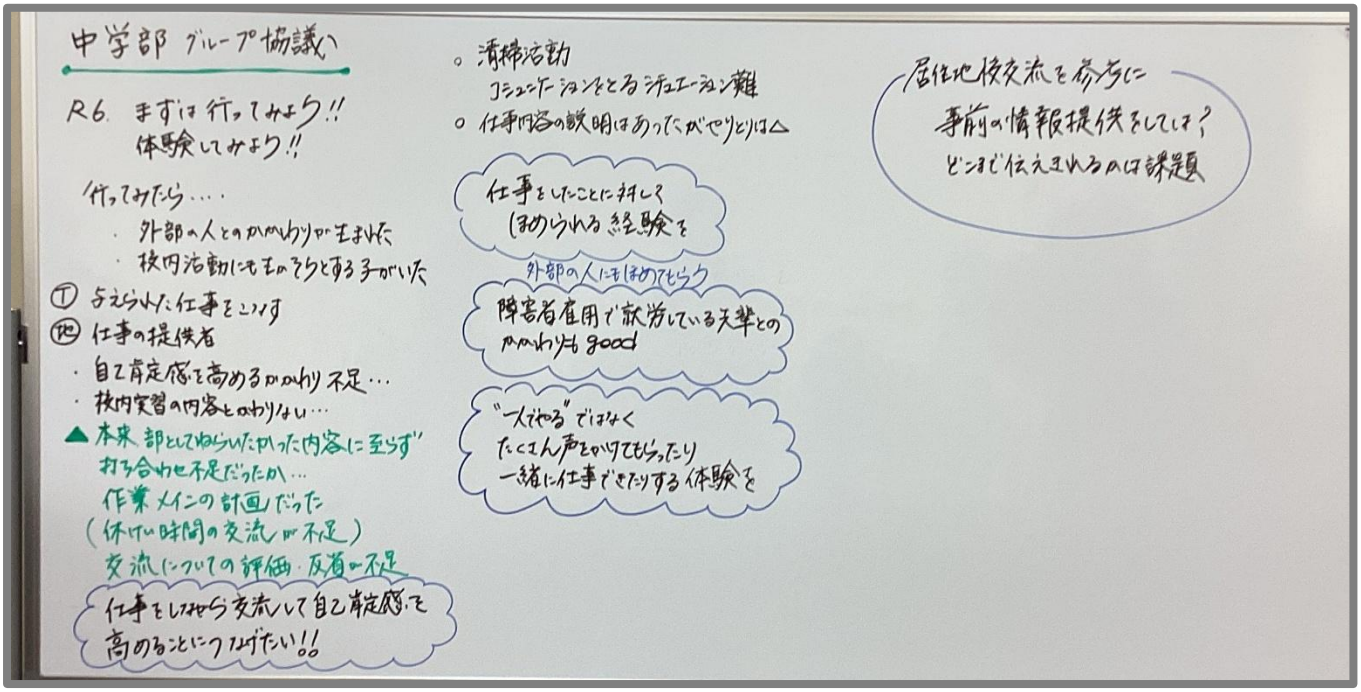
高等部

②各グループからの協議結果の報告　＊協議記録写真参照

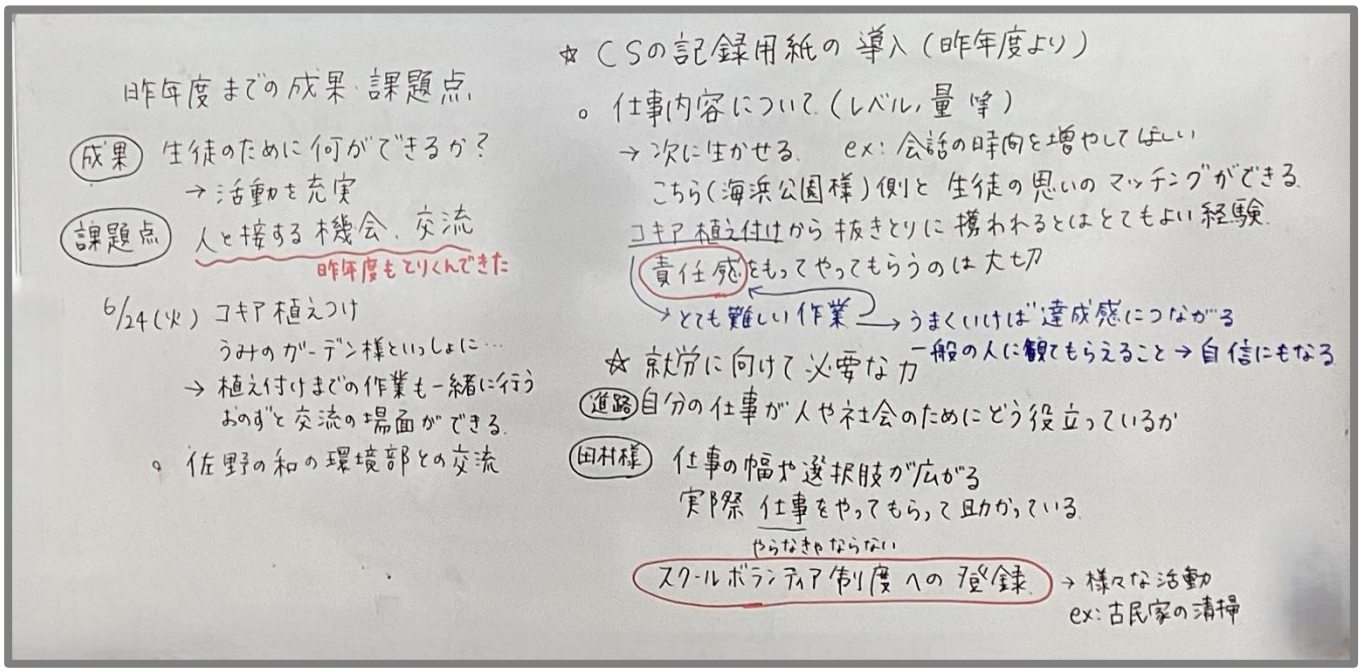
・小学部
　佐野小学校との交流アイデア…　奉仕作業、歴史的探索、コミセンの活用
　地域とつながるアイデア…　地域資源（佐和駅周辺）の活用



・中学部（中学部主事）
　事業所の方や利用者との「交流」の充実に向けた工夫



・高等部（高等部主事）
　ワークシートの改善
　スクールボランティア制度の活用



（６）まとめ
①今後の予定の確認（教頭）
　次回開催予定８月 25 日、次々回開催予定２月

②委員長より
　「交流」が共通するキーワードである。
　自治会で言う「顔の見える関係」、互いに足りないことを見つけ出してよい方向に向かっていく努力が重要である。